

運用報告書（全体版）

追加型投信／海外／債券

トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ

作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日

第16期（決算日 2015年1月26日）

第19期（決算日 2015年4月27日）

第17期（決算日 2015年2月26日）

第20期（決算日 2015年5月26日）

第18期（決算日 2015年3月26日）

第21期（決算日 2015年6月26日）

<受益者のみなさまへ>

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび「トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ」は、2015年6月26日に第21期の決算を行いましたので、第16期から第21期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年7月26日まで（2013年8月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	トルコ債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）
運用方法	・トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を実質的な主要投資対象とし、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・原則として、実質外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。	
主な投資制限	当ファンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・社債への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の40%以内とします。
	マザーファンド	・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 ・社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の40%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、受益者から投資された資金をまとめた投資信託をベビーフォンドとし、その資金の全部または一部をマザーファンドに投資して、マザーファンドにおいて実質的な運用を行う仕組みです。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となる予定です。

本報告書に関するお問い合わせ先は、以下の通りです。

コールセンター

フリーダイヤル **0120-759311**

受付時間は営業日の午前9時～午後5時

国際投信投資顧問

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号
ホームページ <http://www.kokusai-am.co.jp>

・本報告書において、作成対象期間を当作成期という場合があります。

■ 設定以来の運用実績

	決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額 総
		(分配落)	税 分 込 配	み 金 期 騰 落			
第1作成期	(設定日) 2013年 8月23日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 35
	1期 (2013年10月28日)	10,349	50	4.0	93.7	—	42
	2期 (2013年11月26日)	10,232	50	△0.6	93.7	—	46
	3期 (2013年12月26日)	9,930	50	△2.5	91.7	—	45
第2作成期	4期 (2014年 1月27日)	9,004	50	△8.8	89.6	—	41
	5期 (2014年 2月26日)	9,318	50	4.0	93.6	—	42
	6期 (2014年 3月26日)	9,076	50	△2.1	92.2	—	42
	7期 (2014年 4月28日)	9,615	50	6.5	93.9	—	41
	8期 (2014年 5月26日)	9,988	50	4.4	93.6	—	48
第3作成期	9期 (2014年 6月26日)	9,907	50	△0.3	93.0	—	55
	10期 (2014年 7月28日)	10,067	50	2.1	90.4	—	56
	11期 (2014年 8月26日)	9,656	50	△3.6	92.7	—	55
	12期 (2014年 9月26日)	9,644	50	0.4	89.5	—	55
	13期 (2014年10月27日)	9,785	50	2.0	93.2	—	56
	14期 (2014年11月26日)	10,426	50	7.1	91.7	—	62
	15期 (2014年12月26日)	10,116	50	△2.5	91.5	—	63
第4作成期	16期 (2015年 1月26日)	10,296	50	2.3	91.7	—	63
	17期 (2015年 2月26日)	9,856	50	△3.8	92.3	—	61
	18期 (2015年 3月26日)	9,626	50	△1.8	92.4	—	58
	19期 (2015年 4月27日)	8,862	50	△7.4	92.2	—	45
	20期 (2015年 5月26日)	9,114	50	3.4	92.2	—	42
	21期 (2015年 6月26日)	9,045	50	△0.2	91.0	—	43

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■ 当作成期の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
第16期	(期 首) 2014年12月26日	円 10,116	% —	% 91.5	% —
	12月末	10,124	0.1	91.6	—
	(期 末) 2015年 1月26日	10,346	2.3	91.7	—
第17期	(期 首) 2015年 1月26日	10,296	—	91.7	—
	1月末	10,268	△0.3	91.8	—
	(期 末) 2015年 2月26日	9,906	△3.8	92.3	—
第18期	(期 首) 2015年 2月26日	9,856	—	92.3	—
	2月末	9,818	△0.4	92.7	—
	(期 末) 2015年 3月26日	9,676	△1.8	92.4	—
第19期	(期 首) 2015年 3月26日	9,626	—	92.4	—
	3月末	9,577	△0.5	93.3	—
	(期 末) 2015年 4月27日	8,912	△7.4	92.2	—
第20期	(期 首) 2015年 4月27日	8,862	—	92.2	—
	4月末	8,973	1.3	92.5	—
	(期 末) 2015年 5月26日	9,164	3.4	92.2	—
第21期	(期 首) 2015年 5月26日	9,114	—	92.2	—
	5月末	9,079	△0.4	91.9	—
	(期 末) 2015年 6月26日	9,095	△0.2	91.0	—

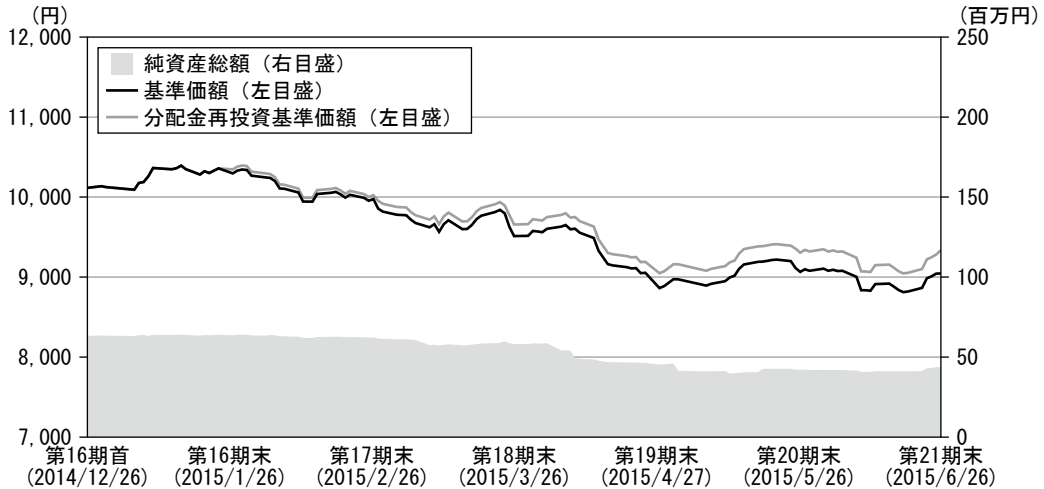
(注1) 各期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

■ 運用経過

■ 基準価額等の推移について（作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日）



当ファンドの作成対象期間中の騰落率は
マイナス7.7%となりました。

第16期首：10,116円
 第21期末：9,045円（既払分配金300円（税込み））
 騰落率：-7.7%（分配金再投資ベース）

（注）騰落率は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※分配金再投資基準価額は、第16期首の基準価額の値と等しくして指数化したものです。

■ 基準価額の主な変動要因（作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日）

➢ 債券要因（債券の利息や価格変動に起因するもの）

- ・トルコ・リラ建債券の相対的に高い利息収入を得られたことが、プラスに寄与しました。
- ・トルコ・リラ建債券の利回りが上昇（価格は下落）したことが、マイナスに作用しました。

➢ 為替要因（為替変動に起因するもの）

- ・トルコ・リラが円に対して下落したことが、マイナスに作用しました。
- ・実質外貨建資産に対して、適時、対円で為替ヘッジを行ったことで、為替変動リスクは低減しました。円とトルコ・リラとの金利差相当分のヘッジコストがかかったことが、マイナスに作用しました。

投資環境について（作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日）

＞債券市場の動向

〈トルコ5年国債利回りの推移〉



インフレ率が高水準で推移していることや総選挙の結果、政治的不透明感が高まったことなどを背景に市場でリスク回避傾向が高まり、トルコ国債が売られたことから、利回りは上昇しました。

＞為替市場の動向

〈トルコ・リラ対円レートの推移〉



景気が弱含んでいることや総選挙の結果、政治的不透明感が高まったことなどが嫌気され、トルコ・リラは対円で下落しました。

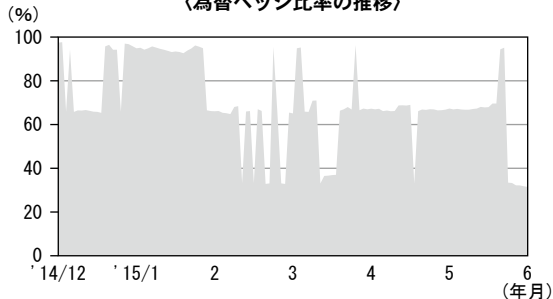
ポートフォリオについて（作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日）

>トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ

- トルコ債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。また、実質外貨建資産に対しては、運用指図委託契約に基づき、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに為替ヘッジの指図に関する権限を委託し、適時、対円での為替ヘッジを行いました。
- 作成対象期間の初めは実質外貨建資産の概ね3分の3の為替ヘッジ比率でした。作成対象期間中、概ね3分の2や3分の1に引き下げる局面があり、作成対象期間末には概ね3分の1の為替ヘッジ比率となりました。
- マザーファンドの作成対象期間末の組入比率は、96.7%としました。

為替ヘッジ比率

〈為替ヘッジ比率の推移〉



(注) 為替ヘッジ比率は、実質トルコ・リラ建資産に対する対円での為替ヘッジ比率です。

通貨別組入比率（為替取引考慮後）

(単位：%)

通貨	2014年12月26日	2015年6月26日
トルコ・リラ	2.8	64.9
円	95.6	33.6
米ドル	1.7	1.5
合計	100.0	100.0

(注) 組入比率は、当ファンドが実質外貨建資産に対して行う対円での為替ヘッジを考慮して算出した純資産総額に対する比率です。

＞トルコ債券オープン マザーファンド

- 当マザーファンドは、トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に組み入れて運用しました。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行いました。
- 投資する社債は、取得時においてMoody's社、S&P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものでした。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには投資を行いませんでした。
- 作成対象期間末の信用格付別の組入比率は、BBB格96.5%となりました。

（注）信用格付別の組入比率は、Moody's社、S&P社、Fitch社の格付けのうち、上位の格付けを使用し、算出しています。
（出所：Bloomberg）

債券種別組入比率

（単位：％）

種別	2014年12月26日	2015年6月26日
国債	84.4	77.5
政府機関債	—	8.0
社債	13.1	10.9
現金等	2.6	3.5
合計	100.0	100.0

（注）組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率で、未収利息等を含みます。

通貨別組入比率（為替取引考慮後）

（単位：％）

通貨	2014年12月26日	2015年6月26日
トルコ・リラ	96.8	97.4
米ドル	1.7	1.6
円	1.5	1.0
合計	100.0	100.0

（注）トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、原則として実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行います。通貨別組入比率（為替取引考慮後）は、マザーファンドの純資産総額に対する比率を記載しています。

■ 分配金について

分配については、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、第16期から第21期までの1万口当たり分配金（税込み）はそれぞれ50円とさせていただきます。なお、分配金に充てなかった留保益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に則した運用を行います。

■ 今後の運用方針

＞トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ

- 引き続き、トルコ債券オープン マザーファンドの組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。
- 原則として、実質外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。なお、為替ヘッジの指図に関する権限をシティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。

＞トルコ債券オープン マザーファンド

- 引き続き、当マザーファンドはトルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に保つ方針です。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行う方針です。
- 投資する社債は、原則として取得時においてMoody's社、S&P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとします。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには原則として投資を行いません。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第16期～第21期 (2014/12/27～2015/6/26)		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	72	0.749	(a) 信託報酬＝作成対象期間の平均基準価額× 信託報酬率× $\frac{\text{作成対象期間の日数}}{\text{年間日数}}$ 作成対象期間の平均基準価額は9,639円 です。
(投 信 会 社)	(34)	(0.351)	・当ファンドの運用、受託会社への運用指図、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(36)	(0.377)	・交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.021)	・当ファンドの財産の保管および管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	7	0.077	(b) その他費用＝ $\frac{\text{作成対象期間のその他費用}}{\text{作成対象期間の平均受益権口数}}$
(保 管 費 用)	(7)	(0.075)	・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	・監査法人に支払われる当ファンドの監査費用等
合 計	79	0.826	

(注1) 作成対象期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は作成対象期間末の税率を採用しています。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注4) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成対象期間の平均基準価額（各月末の単純平均）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注6) 単位未満は0と表示しています。

■ 当作成期の売買及び取引の状況（2014年12月27日から2015年6月26日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 16 期 ～ 第 21 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
トルコ債券オープン マザーファンド	千口 20,904	千円 22,111	千口 32,431	千円 33,535

（注）口数・金額の単位未満は切り捨てです。

■ 当作成期の利害関係人[※]との取引状況等（2014年12月27日から2015年6月26日まで）

（1）利害関係人との取引状況

① トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ

決 算 期	第 16 期 ～ 第 21 期					
	区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D
為 替 先 物 取 引						

② トルコ債券オープン マザーファンド

決 算 期	第 16 期 ～ 第 21 期					
	区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D
公 社 債						
為 替 先 物 取 引	1,089	1,089	100.0	1,075	1,075	100.0
為 替 直 物 取 引	98	89	90.8	120	99	82.5

平均保有割合 7.7%

（平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子投資信託の親投資信託所有口数の割合です。）

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 16 期 ~ 第 21 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	一千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	一千円
(B) / (A)	-%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行株式会社です。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況 (2014年12月27日から2015年6月26日まで)

当作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	当作成期末残高(元本)	取 引 の 理 由
百万円 30	百万円 -	百万円 -	百万円 30	商品性を適正に維持するための取得

■ 組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	第 3 作 成 期 末		第 4 作 成 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
トルコ債券オープン マザーファンド	千口 52,803	千口 41,276	千円 42,288	千円 42,288

(注1) 当マザーファンド全体の受益権口数は640,572千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

■ 投資信託財産の構成

2015年6月26日現在

項 目	第 4 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
トルコ債券オープン マザーファンド	千円 42,288	% 95.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,115	4.8
投 資 信 託 財 産 総 額	44,403	100.0

(注1) トルコ債券オープン マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（644,967千円）の投資信託財産総額（672,794千円）に対する比率は95.9%です。

(注2) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、6月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=123.52円、1トルコ・リラ=46.53円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2015年1月26日) (2015年2月26日) (2015年3月26日) (2015年4月27日) (2015年5月26日) (2015年6月26日)現在

項 目	第16期末	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末
	円	円	円	円	円	円
(A)資産	136,867,572	134,312,686	114,940,049	75,563,037	70,851,774	57,141,489
産						
コール・ローン等	2,897,968	3,512,689	3,313,458	1,535,683	3,536,224	1,588,216
トルコ債券オープン マザーファンド(評価額)	60,360,210	58,918,853	56,400,474	43,485,279	40,626,870	42,288,058
未収入金	73,609,391	71,881,140	55,226,114	30,542,074	26,688,676	13,265,213
未収利息	3	4	3	1	4	2
(B)負債	73,261,389	72,780,416	56,194,145	30,219,484	28,633,265	13,401,309
債						
未払金	72,871,134	72,387,851	55,820,612	29,895,516	28,351,594	13,106,427
未払収益分配金	308,880	312,151	305,134	255,828	231,620	241,785
未払信託報酬	81,150	80,193	68,215	67,958	49,915	52,962
その他未払費用	225	221	184	182	136	135
(C)純資産総額(A-B)	63,606,183	61,532,270	58,745,904	45,343,553	42,218,509	43,740,180
元本	61,776,096	62,430,277	61,026,976	51,165,641	46,324,165	48,357,050
次期繰越損益金	1,830,087	△ 898,007	△ 2,281,072	△ 5,822,088	△ 4,105,656	△ 4,616,870
(D)受益権総口数	61,776,096口	62,430,277口	61,026,976口	51,165,641口	46,324,165口	48,357,050口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,296円	9,856円	9,626円	8,862円	9,114円	9,045円

(注1) 当ファンドの第16期首元本額は62,536,181円、第16期～第21期中追加設定元本額は7,203,144円、第16期～第21期中一部解約元本額は21,382,275円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第16期末1.0296円、第17期末0.9856円、第18期末0.9626円、第19期末0.8862円、第20期末0.9114円、第21期末0.9045円です。

(注3) 第17期末から第21期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は第17期末898,007円、第18期末2,281,072円、第19期末5,822,088円、第20期末4,105,656円、第21期末4,616,870円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンドの監査は終了していません。

■ 損益の状況

第16期（自2014年12月27日 至2015年 1月26日） 第19期（自2015年 3月27日 至2015年 4月27日）
 第17期（自2015年 1月27日 至2015年 2月26日） 第20期（自2015年 4月28日 至2015年 5月26日）
 第18期（自2015年 2月27日 至2015年 3月26日） 第21期（自2015年 5月27日 至2015年 6月26日）

項 目	第 16 期	第 17 期	第 18 期	第 19 期	第 20 期	第 21 期
	円	円	円	円	円	円
(A)配 当 等 収 益	120	98	52	60	88	50
受 取 利 息	120	98	52	60	88	50
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	1,499,897	△2,350,149	△1,023,098	△3,584,958	1,377,621	14,369
売 買 益	2,004,117	4,241,654	4,183,768	2,742,788	3,783,339	554,377
売 買 損	△ 504,220	△6,591,803	△5,206,866	△6,327,746	△2,405,718	△ 540,008
(C)信 託 報 酬 等	△ 81,375	△ 80,414	△ 68,399	△ 68,140	△ 50,051	△ 53,097
(D)当 期 繰 越 損 益 金 (A + B + C)	1,418,642	△2,430,465	△1,091,445	△3,653,038	1,327,658	△ 38,678
(E)前 期 繰 越 損 益 金	570,575	1,680,337	△1,006,604	△2,000,715	△5,088,295	△3,957,632
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	149,750	164,272	122,111	87,493	△ 113,399	△ 378,775
（配 当 等 相 当 額）	(1,128,831)	(1,168,933)	(1,201,683)	(1,007,822)	(989,245)	(1,135,081)
（売 買 損 益 相 当 額）	(△ 979,081)	(△1,004,661)	(△1,079,572)	(△ 920,329)	(△1,102,644)	(△1,513,856)
(G)計 (D + E + F)	2,138,967	△ 585,856	△1,975,938	△5,566,260	△3,874,036	△4,375,085
(H)収 益 分 配 金	△ 308,880	△ 312,151	△ 305,134	△ 255,828	△ 231,620	△ 241,785
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,830,087	△ 898,007	△2,281,072	△5,822,088	△4,105,656	△4,616,870
追 加 信 託 差 損 益 金	149,750	158,029	109,906	77,260	△ 113,399	△ 388,447
（配 当 等 相 当 額）	(1,129,951)	(1,165,850)	(1,197,362)	(997,782)	(999,926)	(1,137,439)
（売 買 損 益 相 当 額）	(△ 980,201)	(△1,007,821)	(△1,087,456)	(△ 920,522)	(△1,113,325)	(△1,525,886)
分 配 準 備 積 立 金	2,551,061	2,550,237	2,411,464	2,003,603	1,736,731	1,711,301
繰 越 損 益 金	△ 870,724	△3,606,273	△4,802,442	△7,902,951	△5,728,988	△5,939,724

(注1) 損益の状況の中で

- ・(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- ・(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- ・(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 運用指図に関する権限の一部を委託するために要する費用（2014年12月27日から2015年6月26日まで）は、53,211円です。

(注3) 分配金の計算過程

項 目	第16期末	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末
(a) 配当等収益(費用控除後)	370,124円	305,084円	273,530円	231,339円	240,207円	221,745円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後)	0	0	0	0	0	0
(c) 信託約款に規定する 収益調整金	1,129,951	1,172,093	1,209,567	1,008,015	999,926	1,147,111
(d) 信託約款に規定する 分配準備積立金	2,489,817	2,551,061	2,430,863	2,017,859	1,728,144	1,721,669
(e) 分配対象収益 (a + b + c + d)	3,989,892	4,028,238	3,913,960	3,257,213	2,968,277	3,090,525
(f) 分配金額	308,880	312,151	305,134	255,828	231,620	241,785
(g) 分配金額(1万口当たり)	50	50	50	50	50	50

■ 分配金のお知らせ

決 算 期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期
1万口当たり分配金(税引前)	50円	50円	50円	50円	50円	50円
分配金落ち後基準価額	10,296円	9,856円	9,626円	8,862円	9,114円	9,045円

分配原資の内訳

(1万口当たり、税込み)

	第16期 2014年12月27日～ 2015年1月26日	第17期 2015年1月27日～ 2015年2月26日	第18期 2015年2月27日～ 2015年3月26日	第19期 2015年3月27日～ 2015年4月27日	第20期 2015年4月28日～ 2015年5月26日	第21期 2015年5月27日～ 2015年6月26日
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（対基準価額比率）	0.483%	0.505%	0.517%	0.561%	0.546%	0.550%
当期の収益	50円	48円	44円	45円	50円	45円
当期の収益以外	－円	2円	6円	5円	－円	5円
翌期繰越分配対象額	595円	595円	591円	586円	590円	589円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損金補てん後の有価証券売買等損益（評価益を含む）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

■ お知らせ

- 約款変更について（作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日）
（作成対象期間中に実施した約款変更はありませんでした。）

トルコ債券オープン マザーファンド

運用報告書（全体版）

第4期（決算日 2015年6月26日）

（計算期間：2014年12月27日～2015年6月26日）

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 投 資 対 象	トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）
主 な 投 資 制 限	社債への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の40%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

国際投信投資顧問

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号
ホームページ <http://www.kokusai-am.co.jp>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数 J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算)		債券組 入率 比	債券先 物率 比	純資 産額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
(設定日) 2013年7月22日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	百万円 497
1期(2013年12月26日)	9,554	△ 4.5	9,620	△ 3.8	95.2	—	765
2期(2014年6月26日)	10,016	4.8	10,067	4.6	96.3	—	690
3期(2014年12月26日)	11,549	15.3	11,680	16.0	94.9	—	748
4期(2015年6月26日)	10,245	△11.3	10,338	△11.5	94.1	—	656

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

■ 当期の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算)		債券組 入率 比	債券先 物率 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2014年12月26日	円 11,549	% —	11,680	% —	% 94.9	% —
12月末	11,596	0.4	11,712	0.3	94.8	—
2015年1月末	11,310	△ 2.1	11,470	△ 1.8	96.4	—
2月末	10,653	△ 7.8	10,745	△ 8.0	96.4	—
3月末	10,304	△10.8	10,404	△10.9	96.2	—
4月末	9,716	△15.9	9,771	△16.3	95.6	—
5月末	10,237	△11.4	10,316	△11.7	95.6	—
(期末) 2015年6月26日	10,245	△11.3	10,338	△11.5	94.1	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

● 参考指数に関して

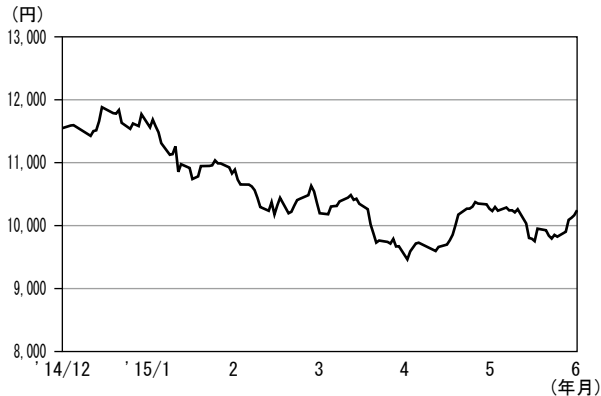
※J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (現地通貨建、ヘッジなし) (出所: J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により国際投信投資顧問が円換算したうえ当ファンドの設定日(2013年7月22日)を10,000として指数化したものです。

※J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (現地通貨建、ヘッジなし): 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

以下、本報告書において、上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

■ 運用経過

■ 基準価額の推移について (作成対象期間：2014年12月27日から2015年6月26日まで)



当マザーファンドの作成対象期間中の騰落率はマイナス11.3%となりました。

■ 基準価額の主な変動要因 (作成対象期間：2014年12月27日から2015年6月26日まで)

➢ 債券要因 (債券の利息や価格変動に起因するもの)

- ・トルコ・リラ建債券の相対的に高い利息収入を得られたことが、プラスに寄与しました。
- ・トルコ・リラ建債券の利回りが上昇 (価格は下落) したことが、マイナスに作用しました。

➢ 為替要因 (為替変動に起因するもの)

トルコ・リラが円に対して下落したことが、マイナスに作用しました。

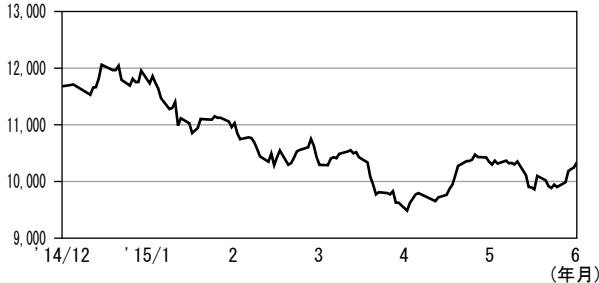
■ ベンチマークとの差異について (作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。当マザーファンドの作成対象期間中の騰落率はマイナス11.3%、参考指数であるJ.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算) の作成対象期間中の騰落率はマイナス11.5%となりました。

投資環境について (作成対象期間：2014年12月27日～2015年6月26日)

> 債券市場の動向

〈J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算) の推移〉



※当マザーファンドの参考指数は、J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算) です。

インフレ率が高水準で推移していることや総選挙の結果、政治的不透明感が高まったことなどを背景に市場でリスク回避傾向が高まり、トルコ国債が売られたことから、利回りは上昇しました。

〈トルコ5年国債利回りの推移〉



> 為替市場の動向

〈トルコ・リラ対円レートの推移〉



景気が弱含んでいることや総選挙の結果、政治的不透明感が高まったことなどが嫌気され、トルコ・リラは対円で下落しました。

ポートフォリオについて (2014年12月27日～2015年6月26日)

- 当マザーファンドは、トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に組み入れて運用しました。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行いました。
- 投資する社債は、取得時においてMoody's社、S&P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとし、ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには投資を行いませんでした。
- 作成対象期間末の信用格付別の組入比率は、BBB格96.5%となりました。

(注) 信用格付別の組入比率は、Moody's社、S&P社、Fitch社の格付けのうち、上位の格付けを使用し、算出しています。
(出所：Bloomberg)

債券種別組入比率

(単位：%)

種別	2014年12月26日	2015年6月26日
国債	84.4	77.5
政府機関債	—	8.0
社債	13.1	10.9
現金等	2.6	3.5
合計	100.0	100.0

(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率で、未収利息等を含みます。

通貨別組入比率 (為替取引考慮後)

(単位：%)

通貨	2014年12月26日	2015年6月26日
トルコ・リラ	96.8	97.4
米ドル	1.7	1.6
円	1.5	1.0
合計	100.0	100.0

(注) トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、原則として実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行います。通貨別組入比率（為替取引考慮後）は、マザーファンドの純資産総額に対する比率を記載しています。

今後の運用方針

- 引き続き、当マザーファンドはトルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に保つ方針です。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行う方針です。
- 投資する社債は、原則として取得時においてMoody's社、S&P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとします。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには原則として投資を行いません。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 (2014/12/27~2015/6/26)		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) その他費用	8	0.077	(a) その他費用 = $\frac{\text{期間中のその他費用}}{\text{期間中の平均受益権口数}}$
(保 管 費 用)	(8)	(0.077)	・ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
合 計	8	0.077	

※期間中の平均基準価額は10,636円です。

(注1) 期間中の費用（消費税のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期間中の平均基準価額（各月末の単純平均）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

■ 当期の売買及び取引の状況 (2014年12月27日から2015年6月26日まで)

公社債

				買 付 額	売 付 額
外	ア	メ	リ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			力		
			国 債 証 券	214	110
			特 殊 債 券	424	—
			社 債 券	—	161
	ト	ル	コ	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ
	国 債 証 券		3,054	3,961	

(注1) 金額は受渡代金です。（経過利子分は含まれていません。）

(注2) 金額の単位未満は切り捨てです。

(注3) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

■ 当期の主要な売買銘柄 (2014年12月27日から2015年6月26日まで)

公社債

当			期		
買付		金額	売付		金額
銘柄	金額		銘柄	金額	
TURK EXIMBANK 5.875% 19/4/24(アメリカ)	千円 50,551	TURKEY GOVT BOND 6.3% 18/2/14(トルコ)	千円 58,308		
TURKEY GOVT BOND 9% 24/7/24(トルコ)	47,503	TURKEY GOVT BOND 8.2% 16/7/13(トルコ)	49,609		
TURKEY GOVT BOND 10.4% 24/3/20(トルコ)	42,520	TURKEY GOVT BOND 10.7% 16/2/24(トルコ)	44,590		
TURKEY GOVT BOND 8% 25/3/12(トルコ)	36,799	TURKEY GOVT BOND 8.8% 23/9/27(トルコ)	26,647		
TURKEY REPUBLIC 7% 16/9/26(アメリカ)	26,495	AKBANK 6.5% 18/3/9(アメリカ)	19,251		
TURKEY GOVT BOND 8.5% 22/9/14(トルコ)	13,281	TURKEY REPUBLIC 5.625% 21/3/30(アメリカ)	13,119		
TURKEY GOVT BOND 9.5% 22/1/12(トルコ)	5,559	TURKEY GOVT BOND 9% 24/7/24(トルコ)	6,748		

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てです。

■ 当期の利害関係人^{*}との取引状況等 (2014年12月27日から2015年6月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 222	百万円 —	% —	百万円 218	百万円 —	% —
為替先物取引	1,089	1,089	100.0	1,075	1,075	100.0
為替直物取引	98	89	90.8	120	99	82.5

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当	期
売買委託手数料総額 (A)		—千円
うち利害関係人への支払額 (B)		—千円
(B) / (A)		—%

^{*}利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行株式会社です。

■ 組入資産の明細

(1) 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期		末					
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 1,190	千アメリカ・ドル 1,282	千円 158,454	% 24.1	% —	% 8.3	% 11.0	% 4.8
ト ル コ	千トルコ・リラ 10,022	千トルコ・リラ 9,872	459,385	70.0	—	46.2	21.7	2.1
合 計	—	—	617,839	94.1	—	54.5	32.7	7.0

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) 一印は組み入れがありません。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注6) B B格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

(2) 外国（外貨建）公社債銘柄別

区 分	種 類	銘 柄	利 率	当 期		末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ア メ リ カ	国 債 証 券	TURKEY REPUBLIC	7.0	千アメリカ・ドル 240	千アメリカ・ドル 256	千円 31,679	2016/9/26	
		TURKEY REPUBLIC	5.625	100	107	13,333	2021/3/30	
		TURKEY REPUBLIC	6.25	300	335	41,387	2022/9/26	
	特 殊 債 券 (除 金 融 債)	TURK EXIMBANK	5.875	400	422	52,181	2019/4/24	
	普 通 社 債 券	AKBANK	6.5	150	160	19,872	2018/3/9	
小 計			—	—	—	158,454		
ト ル コ	国 債 証 券	TURKEY GOVT BOND	10.7	千トルコ・リラ 300	千トルコ・リラ 301	14,010	2016/2/24	
		TURKEY GOVT BOND	10.4	700	721	33,565	2019/3/27	
		TURKEY GOVT BOND	10.5	1,200	1,259	58,583	2020/1/15	
		TURKEY GOVT BOND	9.5	1,000	1,008	46,902	2022/1/12	
		TURKEY GOVT BOND	8.5	1,100	1,057	49,192	2022/9/14	
		TURKEY GOVT BOND	7.1	650	576	26,831	2023/3/8	
		TURKEY GOVT BOND	8.8	560	547	25,465	2023/9/27	
		TURKEY GOVT BOND	10.4	1,190	1,275	59,359	2024/3/20	
		TURKEY GOVT BOND	9.0	1,272	1,262	58,723	2024/7/24	
	TURKEY GOVT BOND	8.0	850	787	36,639	2025/3/12		
	普 通 社 債 券	AKBANK	7.5	600	540	25,151	2018/2/5	
	TURKIYE GARANTI	7.375	600	536	24,957	2018/3/7		
小 計			—	—	—	459,385		
合 計			—	—	—	617,839		

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

■ 投資信託財産の構成

2015年6月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 617,839	% 91.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	54,955	8.2
投 資 信 託 財 産 総 額	672,794	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(644,967千円)の投資信託財産総額(672,794千円)に対する比率は95.9%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、6月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=123.52円、1トルコ・リラ=46.53円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2015年6月26日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	989,438,863 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	31,442,071
公 社 債(評価額)	617,839,192
未 収 入 金	324,777,100
未 収 利 息	14,647,816
前 払 費 用	732,684
(B) 負 債	333,204,676
未 払 金	333,101,674
未 払 解 約 金	103,002
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	656,234,187
元 本	640,572,033
次 期 繰 越 損 益 金	15,662,154
(D) 受 益 権 総 口 数	640,572,033口
1口当たり基準価額(C/D)	10,245円

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・ (C) 信託報酬等は外貨建資産の保管費用等のことです。
- ・ (F) 追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち追加元本との差額を処理する項目です。
- ・ (G) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当マザーファンドの期首元本額は648,367,119円、期中追加設定元本額は90,169,081円、期中一部解約元本額は97,964,167円です。

(注3) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、トルコ債券オープン(毎月決算型)が替ヘッジなし599,295,256円、トルコ債券オープン(毎月決算型)が替アクティブヘッジ41,276,777円、合計640,572,033円です。

(注4) 1口当たり純資産額は、当期末1.0245円です。

■ 損益の状況

当期(自2014年12月27日 至2015年6月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	25,723,947 円
受 取 利 息	25,723,947
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△106,324,510
売 買 益	21,675,088
売 買 損	△127,999,598
(C) 信 託 報 酬 等	△ 517,856
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 81,118,419
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	100,456,593
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,442,251
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 7,118,271
(H) 計 (D+E+F+G)	15,662,154
次 期 繰 越 損 益 金(H)	15,662,154

(余 白)

國際投信投資顧問